

全国地域づくり人財塾

主催：総務省、全国市町村国際文化研修所

地域活性化においては、様々な知識・経験を持った人が、その知識・経験とアイデアを活かしながら、それぞれ活動に取り組み、地域で様々な活動が展開されている状況こそが大切です。そのような状況を生み出すために必要となる、地域づくり活動を自らの手で企画し実践できる人材、すなわち「地域づくり人」を育成するため、本講座を開催いたします。地域づくりに熱い志を持つ皆様のご参加をお待ちしております！

地域づくりに実績がある豪華な講師陣、そして熱い志を持つ全国からの参加者と熱い議論をしてみませんか？

●講座の構成

①導入→②実践事例に触れる→③実践事例の成功要因を分析する→④実践内容を構想する→⑤実践に向けた具体的なスキルを習得する→⑥成果発表と振り返り

開催要領	日程	平成25年9月25日(水)～9月27日(金) 3日間 ※初日は入寮日です。入寮の受付は、11:00～12:00となります。日程の詳細は、次のページをご覧ください。
	場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
	対象	市区町村等職員及び地域づくりに取り組むNPO関係者等の皆さま 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
	募集人数	60人 募集人数を大幅に超えた場合は、選考とさせていただきます。なお、受講者の決定については、他の研修・セミナーの申込・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
	経費	10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
	申込期限	平成25年8月22日(木)まで
	宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
	申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
	受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただきます。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。	

【問い合わせ先】

●研修内容について

総務省 地域自立応援課 人材力活性化・連携交流室

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2

TEL.03-5253-5394 FAX.03-5253-5537

●申し込みについて

財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] http://www.jiam.jp



9月25日(水)

- 11:00～ **入寮受付・昼食**
- 12:45～ **開講式・開講オリエンテーション**
- 13:00～13:15 **「人材力の活性化について」**
 総務省人材力活性化・連携交流室長 **大槻 大輔氏**
 「地域の人材力」向上の必要性和総務省のこれまでの取り組み、参加者への期待についてお話しします。
- 13:15～13:50 **「都市郊外での地域活動と人材とは」**
 NPOフュージョン長池 理事長 **富永 一夫氏**
 「NPOフュージョン長池」の理事長。東京都多摩ニュータウンに暮らす普通のサラリーマンでしたが、ある日突然会社を辞めて地域に戻り、人と人のつながりが希薄なベッドタウンで少し昔の日本の町ならどこにでもあったような暖かい人間関係を取り戻そうと一念発起。2012年には、緑の都市賞(国土交通大臣賞)を受賞。
 “都市郊外”の新興住宅地と既存の住民との間で地域づくりの活動を実践されてきた講師の経験をもとに、どのような点に留意しながら地域活動を展開すべきか、その要諦を講義いただきます。
- 13:55～14:10 **【アイスブレイク】**
- 14:25～15:35 **「ICTを活かして、“つながる”地域づくりを」**
 日本マイクロソフト(株) 企業市民活動推進部 部長代理 **松原 朋子氏**
 講師は、企業市民活動(企業の社会的責任)の一環として、地域活性化を目指す自治体と協働し、地域の課題に合わせたICTの活用プログラムを提供している日本マイクロソフト社の最前線で活躍しております。
 各地で活躍する地域リーダーをどう発掘し育成するか、またそのリーダーたちが今どのようなICTを活用したユニークな活動を行っているか等について、講義いただきます。
- 15:50～17:00 **「一人一品」から広がるまちづくり**
地域を耕し、種をまき、手間をかけ育てる地域デザイン
 NPO法人吉備野工房ちみち 理事長 **加藤 せい子氏**
 広島県神石郡生まれ。11人兄妹の長女として幼少期を過ごす。子育てをする中でPTAやボランティア活動などに取り組む。活動が高じて1999年、ボランティアのプロダクション「吉備の里夢空間21」を設立、発起人となる。10年間のボランティア経験をいかし、生活者の視点を取り入れた仕組みが必要と感じ、2008年5月、NPO法人「吉備野工房ちみち」を設立、理事長となる。人と人のつながりが地域づくりには一番重要だと感じ(社)日本産業カウンセラー協会公認産業カウンセラーの資格を取得。2011年4月NHKラジオ深夜便地域レポーター、2011年総社市観光協会副会長、2013年総務省地域力創造アドバイザー。
 内閣府平成23年度女性のチャレンジ賞特別部門賞「地域を変える女性の力」受賞。
- 17:00～17:30 **【グループトーク】** 本日の研修の振り返り
- 18:00～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9月26日(木)

- 9:00～9:25 **【グループトーク】** 全体での共有
- 9:25～10:35 **「地域再生～行政に頼らない感動の地域づくり～」**
 柳谷自治公民館長 **豊重 哲郎氏**
 柳谷は、^{やねだん}鹿児島県肝属平野に位置し、集落ぐるみで豊かな生き方を目指す小さな「むら」です。土着菌を活用した環境保全型農業や生きた福祉活動が高く評価され、第8回日本計画行政学会「計画賞」の最優秀賞受賞。また、「むらづくり日本一」も受賞。
 全住民参加型の感動の地域づくりを実践している豊重自治公民館長のご経験をもとに、行政に頼らない自立した地域づくりのポイントと、地域人材の力を引き出し、活動に巻き込むためのポイントを講義いただきます。
- 10:50～12:00 **「我がまちを守る!消防団～現状と課題～」**
 赤羽消防団 副団長 **小澤 浩子氏**
 近年、防災、応急だけでなく、有事における国民保護、災害学習や地域行事等を通じた地域の未来を担う人材の育成、様々な組織や人との連携等においても、消防団への期待はますます高まっています。
 消防団が安全を守ることでまちが育つ、そして、そのまちとともに消防団も育ちながら、地域を担う人材を育てていくということについて、講義いただきます。

9月26日(木)

13:00～17:00

参加者への事前アンケートにより、経験、参加動機等を考慮して、以下の4分科会に分かれて、実践内容を構想します。

【分科会①:実践事例の成功要因を分析する(都市の地域づくり)】

『『都市郊外での絆づくり』地域協働の設計図作成方法を学ぶ』

NPOフュージョン長池 理事長 富永 一夫氏

【分科会②:実践事例の成功要因を分析する(農村地域の地域づくり)】

『『やねだん』に学ぶ地域経営』

柳谷自治公民館長 豊重 哲郎氏

【分科会③:実践事例の成功要因を分析する(地域学・大学の視点からの地域づくり)】

『地域“共育”の時代へ—知と人財の“入会地(コモンズ)”をつくる』

滋賀県立大学 助教 上田 洋平氏

【分科会④:実践事例の成功要因を分析する(公務員と民間実践者)】

『地域に飛び出す公務員になろう・地域に飛び出す公務員を活用しよう』

愛媛県中予地方局総務企画部地域政策課 専門員 前神 有里氏

滋賀県南部健康福祉事務所 副主幹 中西 大輔氏

愛媛県社会福祉社会 会長 井上 俊氏

課外

【グループトーク】 本日の研修の振り返り

【講師との直接対話】

参加者が自分の問題意識にあわせて講師を選択し、参加者からの質問に講師が応える形式で対話を行います。

9月27日(金)

9:00～ 9:25

【グループトーク】 全体での共有

9:25～10:35

「人を巻き込む話し方・聴き方 ～地域情報の収集家・発信者になろう～」

森ゼミ 主宰 森 吉弘氏

元NHKアナウンサーであり、『森ゼミ』の代表者。大学時代は、日雇い労働から国会議員秘書まで経験し、幅広い人たちと会話を重ね、NHKアナウンサー時代は、独自スタイルの生中継で人気を博し、新番組の立ち上げ・制作にも携わる。番組の功績によりNHK会長賞を受賞。大学在学中に立ち上げた学び舎『森ゼミ』を継続し、20年にわたり就活生を指導。300人を超える森ゼミ卒業生が国内外で活躍中。

「話すこと」「伝えること」のプロフェッショナルである講師から「人を巻き込む話し方・聴き方」を講義いただきます。

10:50～12:00

【パネルディスカッション】

進行：総務省人材力活性化・連携交流室長 大槻 大輔氏

パネラー：「地域づくり人材育成講座」既受講者 3名程度

13:00～14:10

【成果発表と振り返り】

3日間の研修での体験を踏まえて、「自分が現場で取り組むべき具体的な行動」をまとめ、行動宣言を行います。

14:10～14:20

閉講・事務連絡

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

夏季における 軽装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間(5月1日から10月31日まで)は、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場合、公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。

研修所までの交通のご案内

■最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。

■JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。

■JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



【研修所の所在地】





FAXでのお申込みは矢印の方向に

平成25年度 受講申込書

研修名 及び時期	全国地域づくり人財塾				
	平成25年9月25日(水)～9月27日(金) (3日間)				
市区町村 コード番号					※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 (例：12345-6の場合、123456と記入)
団体名	都 道 府 県		市 区 町 村 組 合		
所在地 (受講決定 通知送付先)	〒		申込手続の 担当課名		
			担当者名		
			電話番号		
			FAX番号		
			e-mail アドレス		
受講者	所属				
	役職名				
	職階 (○印を記入)	1 部長級 2 課長級 3 課長補佐級 4 係長級 5 主査級 6 主任・主事・技師等級 ※自治体職員の方のみ記入ください。 ※不明の場合は、「6 主任・主事・技師等級」を選択してください。			
	ふりがな				
	氏名				
	年齢 (研修開始日現在)	歳	性別	男 ・ 女	
	本研修関連職務の通算経験年数 (研修開始日現在)			年	ヶ月
NPO等の方	団体の活動内容、行政との協働実績等をご記入ください。				
上記のとおり、研修の受講を申し込みます。					
平成 年 月 日					
団体の長の職 氏名					
全国市町村国際文化研修所学長 あて				公印省略可	

この申込書でご提供いただいた個人情報は、今回の研修事務にのみ使用します。なお、集約した統計データ等は、機関誌などの発行物に掲載することがあります。

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部 **FAX.077(578)5906**